

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
A I システム科											
ビジネス基礎											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	1
担当教員	木村 悠貴			実務 経験	有	職種	プランナー				
授業概要											
システム戦略や経営戦略、マネジメント手法などの基礎について学ぶ。											
到達目標											
企業ではさまざまな戦略が立案され、それを実現するために多種多様な情報システムが利用されている。これから情報処理技術者として社会人になるにあたり、授業で学んだ知識を元に企業経営の考え方、プロジェクトマネジメントの手法などを理解する。											
授業方法											
プロジェクトを成功させるためのプロジェクトマネジメントに関する手法や、企業活動の核となるお金の流れなどを学習する。また、開発した情報システムを適正に運用・管理していくためのルール設定や、関連法規・経営科学も学習し、各種検定試験で必要になる基礎的知識を修得する。授業内容の理解度を確認するため、小テストを授業時間内に実施するものとする。											
成績評価方法											
試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。											
履修上の注意											
この授業では、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
I T戦略とマネジメント（インフォテック・サーブ）／授業内配布プリントなど											
回数	授業計画										
第1回	企業活動（企業活動の目的、組織体系、経営管理を理解する）										
第2回	企業会計（財務会計、管理会計を理解する）										
第3回	経営科学(1)（応用数学、OR、IE分析手法を理解する）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
A I システム科	
ビジネス基礎	
第4回	経営科学(2) (QC手法、業務分析を理解する)
第5回	法務と標準化(1) (知的財産権、セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規を理解する)
第6回	法務と標準化(2) (コンプライアンス、標準化と認証制度を理解する)
第7回	経営戦略マネジメント (経営戦略手法、マーケティング、ビジネス戦略と目標・評価、経営管理システムを理解する)
第8回	技術戦略マネジメント (イノベーション、技術開発戦略の立案、技術戦略マネジメント手法を理解する)
第9回	プロジェクトマネジメントの概略 (プロジェクトマネジメントの目的と考え方を理解できる)
第10回	サブジェクトグループ(1) (プロジェクト統合マネジメント、スコープマネジメント、タイムマネジメントを理解できる)
第11回	サブジェクトグループ(2) (プロジェクトコストマネジメント、品質マネジメント、リスクマネジメントを理解できる)
第12回	サービスマネジメントの概要(1) (サービスマネジメントの目的と考え方を理解できる)
第13回	サービスマネジメントの概要(2) (サービスマネジメントシステムの確立及び改善、ITILを理解できる)
第14回	サービスマネジメントの手法 (サービスマネジメントプロセスを理解できる)
第15回	システム監査と内部統制 (システム監査の目的と考え方、ITガバナンスを理解できる)